

広報あつさぶ

ASSABU

2018.5
653号



Assabu Public Relations

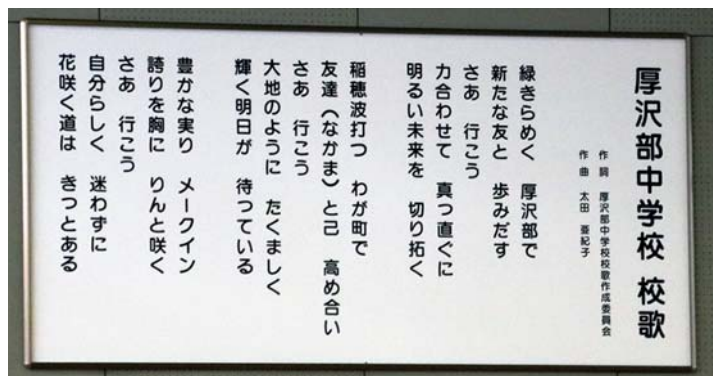
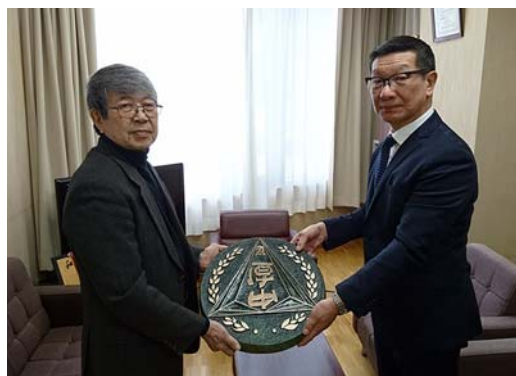
「始動！生徒86名と教職員16名が新たな歴史を切り拓く」

新“厚沢部中学校”が開校

【表紙：『厚沢部町立厚沢部中学校開校式』より～関連記事2頁】



校章と校旗のデザインを監修依頼した中川眞一郎氏(左)から自身が製作の校章を寄贈いただきました



厚沢部・鶉・館中学校を統合し 新・厚沢部中学校が開校

「始動！生徒86名と教職員16名が新たな歴史を切り拓く」

4月6日(金)、町内3中学校を統合して誕生した『新・厚沢部中学校』の開校式と入学式が同校体育館で行われ、在校生と新入生、保護者、来賓など約200名が出席し門出を祝いました。

新・厚沢部中開校を宣言

開校式で浜田正己町長は「ふるさと厚沢部町を愛し、厚沢部町や国内外でリーダーシップを発揮できる人材となるため、互いに磨き合い困難な課題や新しいことにチャレンジする学校になることを期待し厚沢部中学校開校を宣言する」と挨拶。初代・塩崎弘明校長に校旗を授与しました。

来賓を代表して、新・厚沢部中学校校歌の歌詞を監修した北海道教育委員会・鶴羽佳子委員は「生徒の皆さんから出してもらった厚沢部町の自然や魅力、自慢できることを歌詞に入れた。1番は『友との出会い』。2番は『高揚・成長』。3番は『未来・自立』をテーマに構成した。明るい曲調の伴奏に合わせて元気に歌って欲しい。ここにいる皆さんが一致団結し、新・厚沢部中学校の歴史を切り拓いていくって下さい」と祝辞を述べました。

学校スローガン『始動』

引き続き行われた入学式で塩崎校長は「今年度の厚沢部中学校のスローガンを『始動』とした。今年は新・厚沢部中学校を動かし始める年であり、みんなが動き始める年である。自分から動き始め何事にも全力で取り組む1年にしましょう」と挨拶。全校生徒は真剣な表情で聞いていました。

新入学生26名を代表し、下川部颯心くんは「期待と不安はありますが力強く中学校生活の第一歩を踏み出したい」と誓いの言葉を述べました。

主な厚沢部中学校の行事

- ☆体育祭 5月27日(日)
- ☆文化祭 10月28日(日)
- ☆卒業式 3月15日(金)

※町民の皆様には、これまで同様に中学校へ足を運んでいただき、生徒らへの叱咤激励をお願いします。

入学おめでとう！

4月6日(金)、町立厚沢部小、鶉小、館小の入学式が一堂に行われ、3校合わせて31名が学び舎に初登校し希望に満ちた春の日を迎えました。

館小学校(荒谷幸恵校長・29名)では、保護者や来賓が見守る中、7人の新1年生が入場。荒谷校長先生が「入学おめでとう」と挨拶すると、やや緊張した表情で「ありがとうございます」と返事をしました。

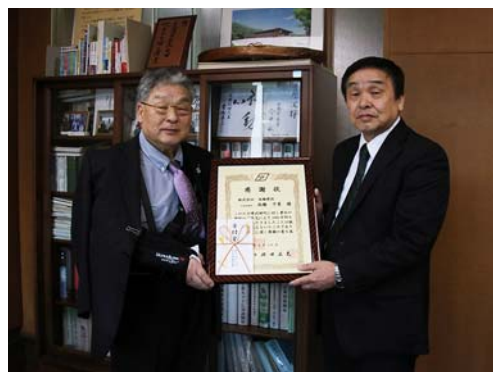
在校生を代表して、児童会会長の山田有萌さんは「館小学校は失敗しても責めずにみんなで助け合う学校。人数は少ないけどたくさん笑って楽しく過ごしましょう」と歓迎し、昨年入学した4名の新2年生は、歌と踊りで新1年生の緊張を和らげていました。

なお、商工会女性部より『交通安全お守りのフクロウ』を、リハビリ教室巴の会より『新1年生が胸に付けた胸花』を寄贈していただきました。



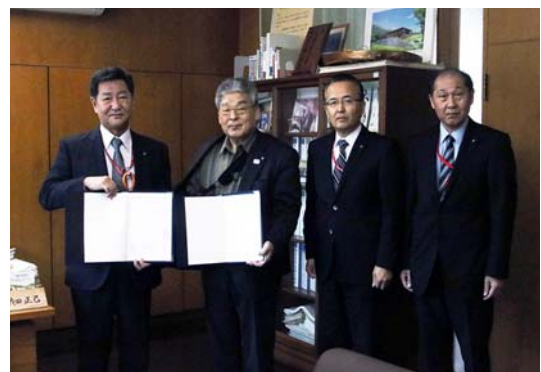
教育関連施設整備にと100万円を寄附 株高橋建設に感謝状贈呈

町では、株高橋建設(高橋千尋社長)から4月10日(火)、「教育関連施設整備の財源に」と100万円の寄附をいただきました。浜田町長は「昨年に続いて今年も寄附をしていただき大変ありがたい。あつさぶの子どものため子育て支援のため有効に活用します」と感謝の言葉を述べ、福士修吾副社長に感謝状を贈りました。



「誰もが安心して暮らせる町へ」 町内郵便局と包括的連携協定を締結

日本郵便(株)厚沢部郵便局と町は「子どもから高齢者までだれもが安心して快適に暮らせるまちづくり」を推進するため3月23日(金)、厚沢部・鶉・館郵便局長と浜田町長が出席し、「町民サービス向上に係る包括的連携に関する協定書」を締結しました。この締結により、高齢者等の見守り、道路損傷や不法投棄の情報共有等の連携が図られます。





▲左から、藤盛修さん、浜田町長、川村寿さん

3月26日(月)、平成29年度『後継就農者認定式』を役場で開催し、藤盛修さん(40歳・館町)と川村寿さん(39歳・鵜の2名)に対して認定証と就農奨励金50万円が交付されました。浜田町長から認定証を受け取った藤盛さんは「就農したばかりでまだまだ見習いの立場。親のやり方など良い所を積極的に見習い取り組んでいきたい」と述べ、川村さんは「しばらく農業から離れていたが素人と同様。将来的には個人的な営農だけでなく厚沢部町農業の発展にも貢献したい」と今後の農業経営に対する抱負を述べました。

**後継就農者に
藤盛修さんと
川村寿さんを認定**



▲増崎隊員の自己紹介や抱負は来月号の『協力隊コーナー』に掲載します。

4月1日付けで増崎圭太郎さん(39歳・本町)が厚沢部町地域おこし協力隊員に着任し、4月3日(火)、役場で辞令交付式が行われました。増崎さんはグリーンアスパラガスを主とした農業経営での新規就農を目指して、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し最長3年間研修します。辞令交付式の後、浜田町長は「新規就農に向け苦労や苦悩が多いと思うが町内には高所得の農家さんも多い。儲かる農業を実践し家族を養っていったください」と激励。増崎隊員は早速、グリーンアスパラ農家での研修を開始しました。

**新規就農をめざし
地域おこし協力隊
増崎隊員が着任！**



▲グリーンアスパラガスの生産が厚沢部農業発展のカギとなる！

4月12日(木)、檜山南部立茎アスパラガス生産組合・根津貴浩組合長(赤沼町)が役場を訪れ、立茎グリーンアスパラガスの春芽収穫状況や生産目標についての説明を浜田町長に行いました。根津組合長は「例年より1週間程遅く収穫開始となったが品質・味ともに良い。まもなく春芽収穫の最盛期を迎えるが、今後も生産者同士が競い合い高品質なグリーンアスパラを出荷していく。将来的には高齢者でも生き生き働き続けられるようハウスを団地化するなど効率的な生産体制を構築していきたい」と抱負を語りました。

**厚沢部に春到来！
立茎アスパラガス
春芽収穫が最盛期**



▲「東京厚沢部会員の皆様！ふるさと納税での応援をお願いします！！」

関東圏に在住の厚沢部町出身者らで組織する東京厚沢部会(関桃子会長・16名の定期総会と交流会が3月18日(日)、東京グリーンパレスで開催されました。交流会には総勢76名が出席。来賓の松橋副町長から厚沢部町の近況報告などを聞いた出席者は、ふるさと厚沢部町の思いが込み上げていました。例年大盛況の余興では、あまり見ることのない紙切りショーや江差追分全国大会優勝者による民謡ショー、出席者全員によるドンパン節の合唱で盛り上がり、お腹も土産もいっぱい楽しい時間を過ごしました。

**厚沢部町の応援団
東京厚沢部会
会員募集中！**



▲(学級生交流会)歌や踊りに芸達者が多く、こちらが勉強になります。

町幸齢者学級第3回学習会(町教委主催)が3月28日(水)、町民交流センターあゆみで開催され、学級生76名が受講しました。29年度最後となった第3回学習会には北斗市観光協会・上野矢治樹事務局長を講師に招き「温泉入浴できれいに長生き!!」と題した教養講座を実施。「温泉入浴の危険性と安全な入浴方法」や「高齢者に集中する入浴事故『安全で効果的な温泉の入浴方』」等を学習し、学級生は熱心にメモを取っていました。学級生交流会では各学級の代表者が歌や踊りを披露し、29年度幸齢者学級は閉講しました。

**今年度も
幸齢者学級で
会いましょう！**



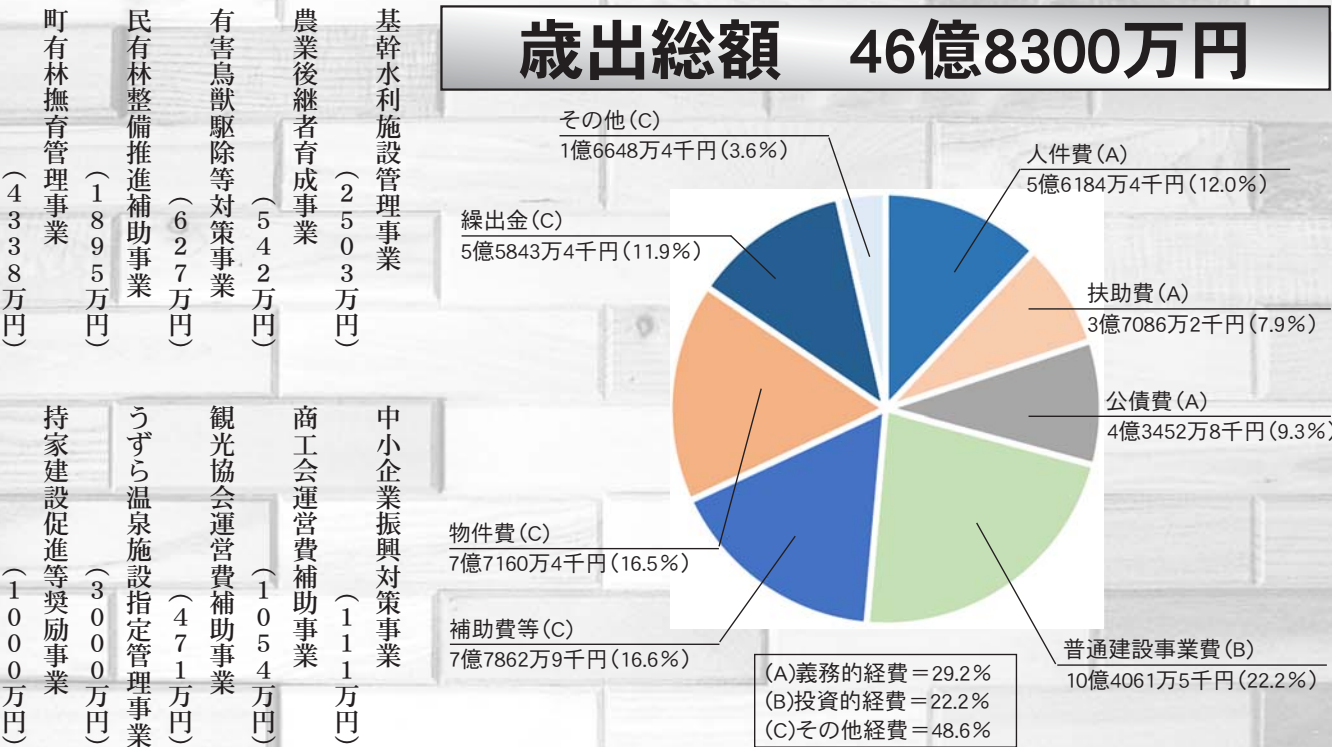
▲皆さんもまわりの出来事や地域の行事などの情報を寄せてください。

3月下旬、滝野の水田に約50羽のハクチョウが飛来しました。町に情報を寄せた湯田皓二さん(新町)は「初めは農業用袋かと思いつ通り過ぎたけど何か違和感があり戻ってきた。よくよく見たらハクチョウがたくさんいて驚いた」と述べ、近隣住民も「こんなに多くのハクチョウを見たのは初めて」と話しました。ハクチョウは本州で越冬後、繁殖地のシベリアに戻る途中に羽休めのため立ち寄ったものと推察され、数日間、収穫時に落ちた米殻を食べたり水を飲んだり思い思いに過ごした後、飛び立っていきました。

**ハクチョウ羽休め
厚沢部産米食べて
元気にシベリアへ**



★活力みなぎる 産業振興のまちづくり	素敵な過疎のまちづくり事業 (2111万円)	地域おこし協力隊事業 (2298万円)	生涯活躍のまち構想促進事業 (2351万円)	公営塾運営体制構築事業 (301万円)	食の販路拡大・観光促進事業 (4500万円)	ふるさと納税推進対策事業 (626万円)	ふるさと定住促進事業 (380万円)	中山間地域等直払交付金事業 (5426万円)	農業共済掛金助成 (1800万円)	明暗渠整備等町単独補助事業 (904万円)	環境保全型直払交付金事業 (217万円)	荒廃農地等利活用促進事業 (341万円)	農道整備等事業 (650万円)	道営農地整備事業 (352万円)	多面的機能支払交付金事業 (5734万円)
-----------------------	---------------------------	------------------------	---------------------------	------------------------	---------------------------	-------------------------	-----------------------	---------------------------	----------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------	---------------------	--------------------------



★予算の概要★

会 計 区 分		30年 度 当 初 予 算 額	29年 度 当 初 予 算 額	比 較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 会 計		4,683,000	3,784,000	899,000	23.8
特 別 会 計	国保会計	579,318	714,088	△134,770	△18.9
	後期高齢者 会 計	70,313	64,212	6,101	9.5
	介 保 險 護 事 業 勘 定 会 計	632,415	619,974	12,441	2.0
	サ ー ビ ス 事 業 勘 定 会 計	1,686	1,270	416	32.8
	簡易水道 会 計	414,742	175,289	239,453	136.6
	集落排水 会 計	215,155	281,616	△66,461	△23.6
	計	1,913,629	1,856,449	57,180	3.1
	病 院 会 計	511,111	525,372	△14,261	△2.7

※一般会計の増額要因は認定こども園整備事業のため。
※特別会計の増額要因は簡易水道施設整備事業のため。

職員研修事業

★行財政改革を
推進するまちづくり

★生活基盤が
充実したまちづくり

生活維持路線バス運行費助成 (1123万円)	合併浄化槽設置等整備事業 (1655万円)	町道維持管理事業 (2263万円)	橋梁長寿命化事業 (6388万円)
災害対策基盤整備事業 (602万円)			

★安全で快適に
暮らせるまちづくり

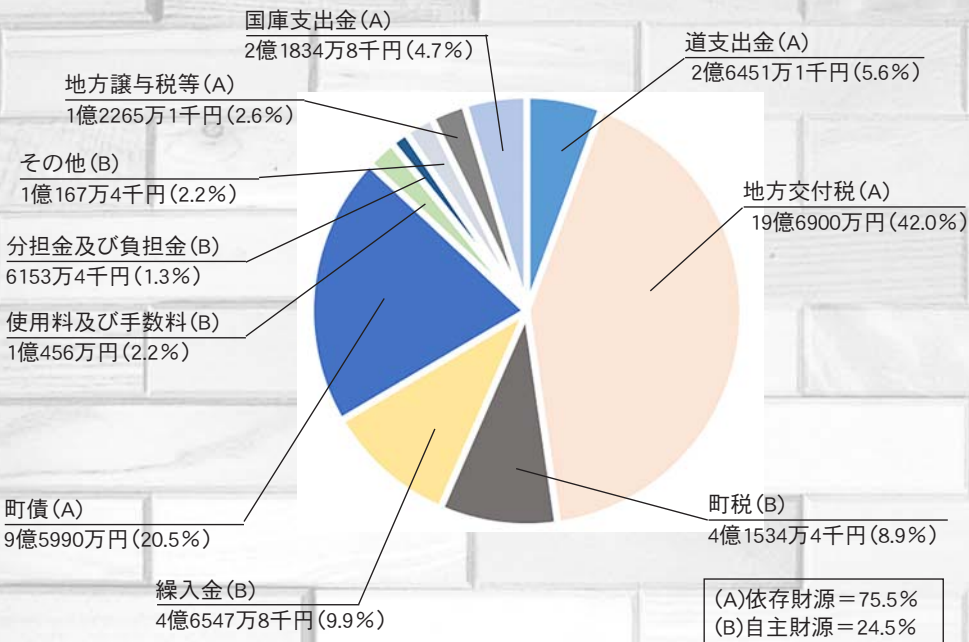
＜グラフ・用語の解説＞

【歳入】
(A)依存財源／国や道の決定や割当てに基づいて入ってくるお金のこと。
(B)自主財源／地方公共団体が自主的に調達できるお金のこと。
【歳出】
(A)義務的経費／人件費(給与等)、扶助費(各種福祉政策の給付等)、公債費(地方債の返済)のような性質上容易に削減できない経費のこと。
歳出に占めるこれらの割合が高くなれば、財政が硬直化しているということで、「ゆとり」がないことを示す。
(B)投資的経費／道路、公園、学校等公共施設の建設のような資本形成やストックの増加につながる経費のこと。

●まちづくりのテーマ●

地域力で育む
“素敵な過疎のまち”
厚沢部

★歳入総額 46億8300万円



★誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり	敬老福祉年金支給事業 (1610万円)	敬老事業 (407万円)	老人福祉施設措置費事業 (4182万円)	生活支援寮維持管理事業 (1435万円)	高齢者生活支援事業 (4549万円)	重度心身障害者医療給付事業 (1397万円)	ひとり親家庭等医療給付事業 (283万円)	障害者自立支援給付事業 (1億7473万円)	障害者自立支援医療給付事業 (2384万円)	放課後児童特別対策事業 (745万円)	常設保育所入所保育料助成 (212万円)	認定こども園整備事業 (8億374万円)	脳疾患救急搬送特別支援事業 (440万円)	母子保健事業 (448万円)	不妊治療助成 (300万円)
健康増進事業 (1415万円)	予防接種事業 (1473万円)	乳幼児・児童生徒医療費助成 (1146万円)	学校給食費助成 (523万円)	☆こころ豊かな人を育むまちづくり	英語指導助手招致事業 (551万円)	学力向上対策事業 (139万円)	ノートルダム学院小受入事業 (33万円)	児童生徒就学援助・奨励事業 (460万円)	放課後子ども教室推進事業 (327万円)	館城跡管理・保存整備事業 (292万円)	子ども読書活動推進事業 (114万円)	創造の翼中学生研修派遣事業 (447万円)	芸術文化のあつさ推進事業 (83万円)	土橋自然観察教育林管理事業 (529万円)	多目的交流広場等改修事業 (535万円)

役場への電話は直通電話(ダイヤルイン)が便利！

役場に電話をする時は、用件のある担当課に直接電話がつながるダイヤルインが便利。より迅速な電話応対が可能となりますので、各課・係へは下記番号にお掛けください。

課・局名	直通電話番号 (市外局番0139)	係名：主な業務内容
総務政策課 選挙管理委員会	64－3311	総務係：人事、庁舎・山村開発センター管理、情報公開、選挙、監査 住民運動係：消費者行政、防災、地区駐在員、町内会、交通安全 政策振興係：地方創生、移住促進、広報、ホームページ、統計調査
税務財政課	64－3312	財政係：財政計画・予算、地方交付税、町債 経理管財係：経理、ふるさと納税、財産管理 課税収納係：町税・国保税の賦課、確定申告、固定資産税
保健福祉課 (庁舎)	64－3313	住民年金係：戸籍、住民票、印鑑証明、火葬許可、国民年金 国保係：国民健康保険、後期高齢者医療、医療給付
保健福祉課 (あゆみ)	64－3319	福祉係：障害者福祉、高齢者福祉、生活保護、あゆみ管理 介護保険係：介護保険、介護支援事業 生活環境係：墓地、畜犬登録、不法投棄、蜂駆除、保育所、学童保育 地域包括支援センター係：高齢者等の総合相談・支援、介護予防 健康増進係：各種検診、健康相談、予防接種、母子保健、精神保健
農林商工課 農業委員会	64－3314	農業振興係：農業・畜産振興、担い手の育成、農業活性化センター 農村整備係：農地整備・開発、土地改良団体の指導、鶉ダム管理 林業振興係：林業振興・育成、林産団体の指導、有害鳥獣 商工観光係：商工会、観光協会、キャンプ場、道の駅、うずら温泉 農業委員会：農業者年金、売買・貸借・相続など農地に関すること
建設水道課 (庁舎1階)	64－3315	管理係：道路の認定等、管理・河川敷地の占用、道路改良の促進 土木係：道路・河川・橋梁・堤防等の新設・維持管理、排水路 建築係：公有建物・町営住宅の施工・営繕、持家奨励金 住宅施設係：町営住宅・集会施設・公園の管理運営
建設水道課 (庁舎2階)	64－3316	上下水道係：上下水道の維持管理、下水道・合併浄化槽の整備
議会事務局	64－3317	議会事務局：議会に関すること
教育委員会	64－3318	学校教育係：教育委員会の会議、学校教育に関すること 社会教育係：生涯学習、スポーツ振興、図書館、文化財

ふるさと納税
総合サイト

ふるさと
チョイス

「世界一素敵な過疎のまち」をスローガンに、魅力あるまちづくりの実現に向け、町外在住の方々に対して、『ふるさと納税』を呼び掛けています。4月からは、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』と提携、クレジット決済が可能となり、返礼品は21品目から75品目へと増加しました。『ふるさと納税』という形で厚沢部町を応援していただきますよう町外在住の親族や親戚、知人の方々へのお声掛けをよろしく願います！返礼品などの詳細は町ホームページでご確認ください。

町ふるさと納税
返礼品を充実！

ジャガイモシストセンチュウ侵入防止対策

立入禁止

種ばれいしょ生産圃場につき、関係者以外の立ち入りはご遠慮ください。

厚沢部町種子馬鈴薯耕作者組合
新函館農業協同組合

みんなで守ろう！ あっさぶメーカーイン

病害虫のジャガイモシストセンチュウがジャガイモの根に寄生すると、養分の吸収を阻害し生育不良や収穫前に作物が枯れるなどの甚大な被害を与え、大幅な収量減をもたらします。このシストセンチュウの移動能力は極めて小さく、伝搬はほとんど人間によるものと言われていますので、厚沢部町の基幹産業を守るため、町民皆様のご理解ご協力をお願いします。

「ジャガイモシストセンチュウのまん延防止にご協力をお願いします」

- 【まん延を防止するには・・・】
- ① 同じ畑に連年して作付けしないこと
 - ② 種芋は、種子用として栽培された正規の種を使うこと
 - ③ 野菜苗や球根についても、町内で購入するなど生産地がわかる信用のおけるものを使用すること
 - ④ 肥料や土壌改良資材などは、中身や製造法などに注意し、発生地域の土が入らないようにすること
 - ⑤ 関係者以外は畑に立ち入らない(入る場合は必ず靴を洗浄し、出る時も必ず洗浄する)こと
- ※日本一のブランド『あっさぶメーカーイン』を守るため、上記看板設置ほ場には関係者以外絶対立ち入らず、極力、近付かないようにしましょう！

◎役場人事(4月1日付け)
※(一)内は前職
○派遣関係
▼北海道農政部農業経営課へ派遣(農林商工課農業振興係・農業活性化センター)田中将之
○課長職
▼税務財政課長(税務財政課長兼会計管理者兼出納課長竹中学▼会計管理者兼出納課長兼出納係長(出納課主幹兼出納係長)石村和子▼農林商工課長兼農業委員会事務局長(北海道農政部農地整備課)是廣善勝▼総務政策課長兼選管書記長兼監査書記(総務政策課長兼住民運動係長兼選管書記長兼監査書記)朝倉秀美▼国民健康保険病院事務長(教育委員会事務局局長兼総合給食センター長)高野政人▼教育委員会事務局局長兼総合給食センター長(国民健康保険病院事務局長森理生
○主幹職
▼税務財政課主幹兼課税収納係長(農林商工課主幹・安達達也▼保健福祉課主幹兼介護保険係兼地域包括支援センター係(保健福祉課主幹兼福祉介

護係兼地域包括支援センター係)木村千律▼総務政策課主幹(農林商工課主幹)沼下利広▼農林商工課主幹(総務政策課主幹兼鶏保育所長(保健福祉課主幹兼鶏保育所長)朝倉なおみ▼保健福祉課主幹兼鶏保育所長(保健福祉課主幹兼館保育所長 斉藤紋子
○係長・主査職
▼建設水道課住宅施設係長兼建築係(建設水道課住宅施設係長兼管理係兼建築係)佐藤武徳▼農林商工課農村整備係長(税務財政課課税収納係長)藤田智美▼教育委員会総合給食センター係長 教育委員会社会教育係長(中里知弘▼総務政策課付(農林商工課農村整備係長 佐藤秀一▼建設水道課土木係長(土地連から派遣)金弘亜樹▼保健福祉課福祉係長(保健福祉課福祉介護係長 太田聡子▼保健福祉課介護保険係長(教育委員会社会教育係主査)石井淳平▼教育委員会社会教育係長(保健福祉課福祉介護係主査)板坂勇▼総務政策課住民運動係長

兼政策振興係(教育委員会総合給食センター係長)二宮和之
○係職
▼保健福祉課福祉係兼介護保険係(保健福祉課福祉介護係)青柳秀和▼農林商工課農業振興係兼商工観光係(出納課出納係)大山剛弘▼農林商工課農業振興係 農業活性化センター(税務財政課課税収納係)堂下貴宏▼保健福祉課福祉係兼生活環境係(保健福祉課福祉介護係兼生活環境係)三上裕介▼出納課出納係(新採用)清水智美

★新採用職員紹介★



出身地 乙部町
趣味 旅行・食歩き
特技 水泳
彼女 募集中です・・・
挨拶 「出納課に配属となり日々数字と格闘しています。早く仕事に慣れて町職員として貢献できるよう頑張りますので宜しくお願いします！」

しみず ともみ
清水 智美(25歳)



農業委員会だより

農作業賃金6,480円で協定

Vol.99

平成30年度の農作業賃金を話し合う農用賃料金協定会議を3月28日に開催し、雇い側、雇われ側それぞれの委員が出席し、協議を行いました。

昨年10月に改定された北海道最低賃金は1時間あたり810円となっており、1日の労働時間を8時間とした場合雇い側は6,480円以上を支給しなければなりません。雇い側と雇われ側双方がそれを踏まえ話し合ったところ、6,480円(時給810円)で合意となりました。

この春からの農作業賃金は協定された6,480円(実働8時間で計算)を守っていただますようお願いします。

最低賃金未満の賃金は違法です！

最低賃金は働く全ての人に對し、賃金の最低額を保証する制度で、使用者は定められた額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。

もし、最低賃金額より低い賃金を使用者と労働者が合意の上で決めたとしても、それは最低賃金法によつて無効となり最低賃金額と同様の定めをしたものとみなされます。

使用者が労働者に最低賃金未満の賃金を支払った場合には最低賃金との差額を支払わなくてはなりません。最低賃金を守らない場合には罰則が定められています。これまでの経過からすると、今年も秋くらいに最低賃金の改定が予想されますが、今回の厚沢部町の協定額6,480円(1時間あたり810円)を上回る可能性があります。そうなる

と、協定額の賃金を支払っていても違法となってしまうますので、使用者の方はしっかりと確認をお願いします。

▼農業者年金や売買・貸借・相続など農地に関することは、農業委員会事務局に相談を。
(☎643314)

活性化センターだより

檜山地域農業技術支援会議の活動

『檜山地域農業技術支援会議』は、檜山農業改良普及センターや道南農業試験場、檜山振興局、役場等の関係機関で構成されており、関係機関が連携して、檜山農業の課題を選定し解決に向けた活動を行っています。

今まで取り組んできた課題として、厚沢部町で行われている「立茎アスパラガスにおける低収要因の解明と栽培改善」があります。

立茎アスパラガスにおける農業者間の収量差の問題や収量低下の原因究明が課題でした。3力年の調査結果から、水分不足にならないように1日から3日おきの灌水(かんすい)を基本とすることや春芽の収穫期間を短縮して立茎を早める等の重要性が明らかとなりました。本年度からは、春まき小麦『春よ恋』の収量増加に向けて低収要因の解明と対策に関する活動が行われます。

当農業活性化センターも課題解決に協力していきます。

【専門員 川村 栄二】



4月から農業活性化センターで勤務することになりました川村栄一です。どうぞよろしく願います。

◎自己紹介

○氏名 川村 栄一(62歳)

○出生地 山形県庄内

(自宅函館)

○職歴 農業改良普及センター(赴任した振興局は渡

島・檜山・後志・空知など)

○趣味 釣り、山歩き、音楽

建設水道課

上下水道係からの

お願いとお知らせ

◎下水道への接続について

農業集落排水区域(赤沼町、緑町、新町、本町、富栄、館町の一部)のご家庭や事業所では水洗トイレへの改造や生活雑排水(台所、浴室、洗面所、洗濯等)の接続が可能です。

町では『合併処理浄化槽設置工事や改造工事、維持管理に要する経費に對しての補助制度』があります。

快適な生活環境の確保と河川等の水質保全を図るために農業集落排水施設への接続に向けた検討をお願いします。

◎水質検査計画の策定と水質検査等結果の公表について

平成30年度「厚沢部町水質検査計画」及び「定期の水質検査結果を建設水道課上下水道係(役場2階)や町ホームページで公開していますので、ご覧ください。

☆詳しくは、建設水道課上下水道係へ、お気軽にどうぞ☎643316

あつちぶの昔の話題

役場庁舎いまむかし

現在の役場庁舎が新町に建てられたのは昭和50年のことです。

それ以前の庁舎は本町にありまして。

『まちなか交流センター』が建てられるまでは古い庁舎が残っていたので記憶されている方も多いかと思えます。(写真左)

本町にあった庁舎は、昭和29年4月の火災で役場庁舎が焼失した後に建てられたものです。

昭和29年に焼失した古い役場庁舎は木造平屋の建物でした。(写真左)

一見すると民家のようにですが、公示用の掲示板が置かれており役場庁舎であることがわかります。



法テラス江差通信

相続放棄について

Vol.78

法テラス江差の弁護士加地彰吾です。江差の生活には慣

れつつありますが、風はまだ寒く、桜の開花を待ちわびています。私が江差に赴任してから3カ月が過ぎました。今回は『3カ月』にまつわる法律の話を書かせていただきます。

民法は、相続人が被相続人(亡くなった方のことを「被相続人」といいます)のプラスの財産もマイナスの財産も全部一緒に相続することが原則です。しかし、被相続人が借金をしていた場合、相続人は借金も含めて相続するので深刻な問題が生じかねません。

この問題を解決する方法の1つに、相続放棄があります。分かりやすく言えば、相続放棄をした人は、被相続人のプラスの財産もマイナスの財産も相続しなくなるので、被相続人の家や土地などの財産を相続しないし、借金も相続しません。

しかし、相続人は、いつでも自由に相続放棄ができるわけではありません。相続放棄は「自己のために相続の開始があつたことを知った時から3カ月以内」に「家庭裁判所」に申述をする必要があります。

相続放棄は弁護士に依頼しなくてもご自身でできます。しかし、「自己のために相続の開始があつたことを知った時」がいつになるのか分からない方や家庭裁判所に書類を提出することが初めてで不安になる方もいるかもしれません。少しでも不安になったら疑問に思ったのであれば、法テラス江差まで遠慮なくご連絡くださいますようお願いいたします。また、事前にご連絡いただければ、土日のご相談にも対応いたします。

★05033835563

【法テラス江差

弁護士 加地彰吾】

自動車事故被害者援護制度について

(独)自動車事故対策機構(ナスバ)では、交通事故被害者世帯の皆さんに次のような援護制度を行っていますので、ご紹介します。

【重度後遺障害者介護料支給】対象

自動車(バイク含む)事故により、脳や脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で、一定の要件に該当する方

□支給額

後遺障害の程度等により、月額29,290円～136,880円の範囲で支給。

【交通遺児等への無利子貸付】対象

自動車(バイク含む)事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟(0歳～中学校卒業まで)に對して無利子で育成資金を貸付。

★詳しくは、(独)自動車事故対策機構函館支所(ナスバ)へ☎0138881007

ごめんください
保健師です



337

石田 和子

毎年、冬に行っている頭部検診ですが内容と時期が変わります。平成30年度からは、検査内容に頸部MRA検査が加わります。頸部MRA検査では、頸部の血管の閉塞や動脈硬化を調べることができます。このことで、脳疾患の発症を今まで以上に予防することが可能になります。また、実施時期も冬だけでなく春にも実施することにしました。「冬は車の運転が心配」という方は、ぜひ春に受けてください！

頭部検診が変わります!!

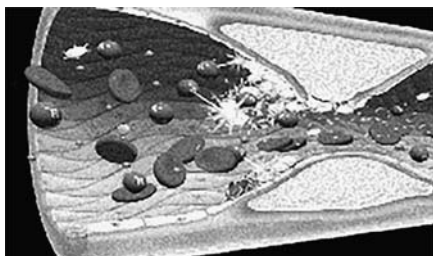
	これまでの内容	これからの内容
検査内容	頭部MRI・MRA検査	頭部MRI・MRA検査 頸部MRA検査
実施時期	1月～3月	①平成30年5月14日～5月28日 ②平成31年2月25日～3月30日 ＜春と冬の2回に分けて実施＞
自己負担	5,500円	6,000円

※日程や時間等の詳細は、各戸に配布しましたチラシや町ホームページでご確認ください。

★ 頭部検診でわかること！

下記のような疾患や疾患になる前の脳の状態がわかります。

- ① くも膜下出血 → 脳動脈瘤・脳動静脈奇形
- ② 脳出血
- ③ 脳梗塞
→脳血栓・脳塞栓
→脳血管狭窄・無症候性脳梗塞(隠れ脳梗塞)
微小脳出血・頸動脈狭窄
- ④ 脳萎縮
- ⑤ 脳腫瘍



脳血管狭窄

脳の血管が動脈硬化で細くなり、その先の血流が悪くなって脳梗塞を引き起こします。

★ 何歳から受ければよいの？

乳がんや子宮頸がん検診などでは「推奨年齢」がありますが、頭部検診には明確な推奨年齢はありません。当町では60歳代の方が多く受診していますが、40歳を過ぎると脳疾患の危険因子である高血圧や糖尿病、脂質異常症に該当する人の割合が高くなってきます。そのため、40歳になったら1度受診しておくといよいでしょう。実際、当町で頭部検診を受けた人の中で、40歳代で脳血管の狭窄や脳動脈瘤が発見された人がいます。なお、既に高血圧や糖尿病、脂質異常症と診断されている人、動脈硬化を指摘されている人、喫煙年数が長い人、アルコール摂取量が多い人、あるいは、家族や近親者に脳卒中になった方がいる場合は、30歳代で脳卒中になり倒れるケースも少なくありません。上記疾患や生活習慣、家族歴がある方は、40歳より少し早目の30歳代での頭部検診の受診をお勧めします。

ご不明な点等ありましたら、保健福祉センター内 保健福祉課健康増進係(☎64-3319)へ

木工品でまちおこし

先月の広報あつさぶで、町選挙管理委員会・佐藤征勝委員長(鶉町)が『総務大臣表彰を受賞』した記事を掲載した。「選挙事務はやり直しのきかない重要な職務」と語る佐藤委員長の本来的な姿は木工職人。佐藤さんの家を訪ねると「木材をこよなく愛し木工品で町を盛り上げたい」と熱い思いを抱く職人の姿があった。

林業のまち厚沢部町



「厚沢部町の基幹産業は農業ではない。農『林業』だよ」といきなり釘を刺された筆者。「町の約8割を森林が占め多様な種類の樹木が町にある。町の貴重な資源である『木材』をもっと活用し厚沢部町を盛り上げたい。その手段の1つがクラフト(木工品)かな」と。



厚沢部町木工研究会 佐藤征勝さん(75)

「一緒に木工品を
作りませんか？」
ご興味のある方は下記へ連絡を。
佐藤建具製作所(☎65-6310)



厚沢部町木工研究会

「若い頃から木工技能者協会の一員として道内外をまわり職人や研究者と出会った。その中の1人が置戸町で地域ブランド『オケクラフト』を作り木工品でまちおこしを始めたのには刺激を受けた。今もオケクラフトセンター森林工芸館として継承されている。自分も仲間数人と『厚沢部町木工研究会』を立ち上げ、仕事後、お椀や皿、椅子等を制作していた。ラワンやナラ、ブナ等樹種によつて表情を変えるし木目によつても全然違う。1つとして同じものはない。この楽しさを多くの人に体験して欲しい」と優しく笑った。

ねんきん講座

国民年金保険料の免除について

国民年金は、所得が少ない時や失業等により、保険料を納付することができない場合には、本人の申請によつて、保険料の納付が免除される制度があります。

①免除(全額免除・一部免除)

本人や配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や失業等の事由がある場合に、保険料が全額免除または一部免除となります。

※一部免除は、減額された保険料を納めないと「未納」と同等の扱いとなります。

②若年者納付猶予申請

50歳未満の方で、本人や配偶者それぞれの前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

③学生納付特例申請

学生の方で、本人の前年所得が一定額以下の場合に、納付が猶予されます。

《過去2年まで遡つて免除申請ができます》

一定の将来期間のほか、過去2年(申請月の2年1ヵ月前の月分)まで遡つて免除申請ができます。

ただし、申請が遅れると、万が一の時に障害年金が受け取れない等の不利益が生じる場合がありますので、速やかに申請してください。

☆詳しくは、保健福祉課住民年金係へ、お気軽にどうぞ
☎64-3313



食生活改善協議会

エネルギー 93kcal
塩分 0.2g

今月の簡単レシピ アスパラのポタージュ



【材料】(2人分)

- アスパラ(茎の固めの部分でよい) 300g
- 玉ねぎ 小1個
- 豆乳 100cc
- ローリエ(あれば) 1枚
- 塩こしょう 少々
- 水 300cc

【作り方】

- ①アスパラは小さく刻む。玉ねぎはスライスする。
- ②鍋に湯を沸かし、玉ねぎとローリエを加えやわらかくなるまで煮る。ザルに移しあら熱を取る。
- ③アスパラと玉ねぎをミキサーにかけ、豆乳、塩こしょうを加えます。

※夏は冷たい冷製スープに、冬は温めても良いと思います。

食改さんのコメント

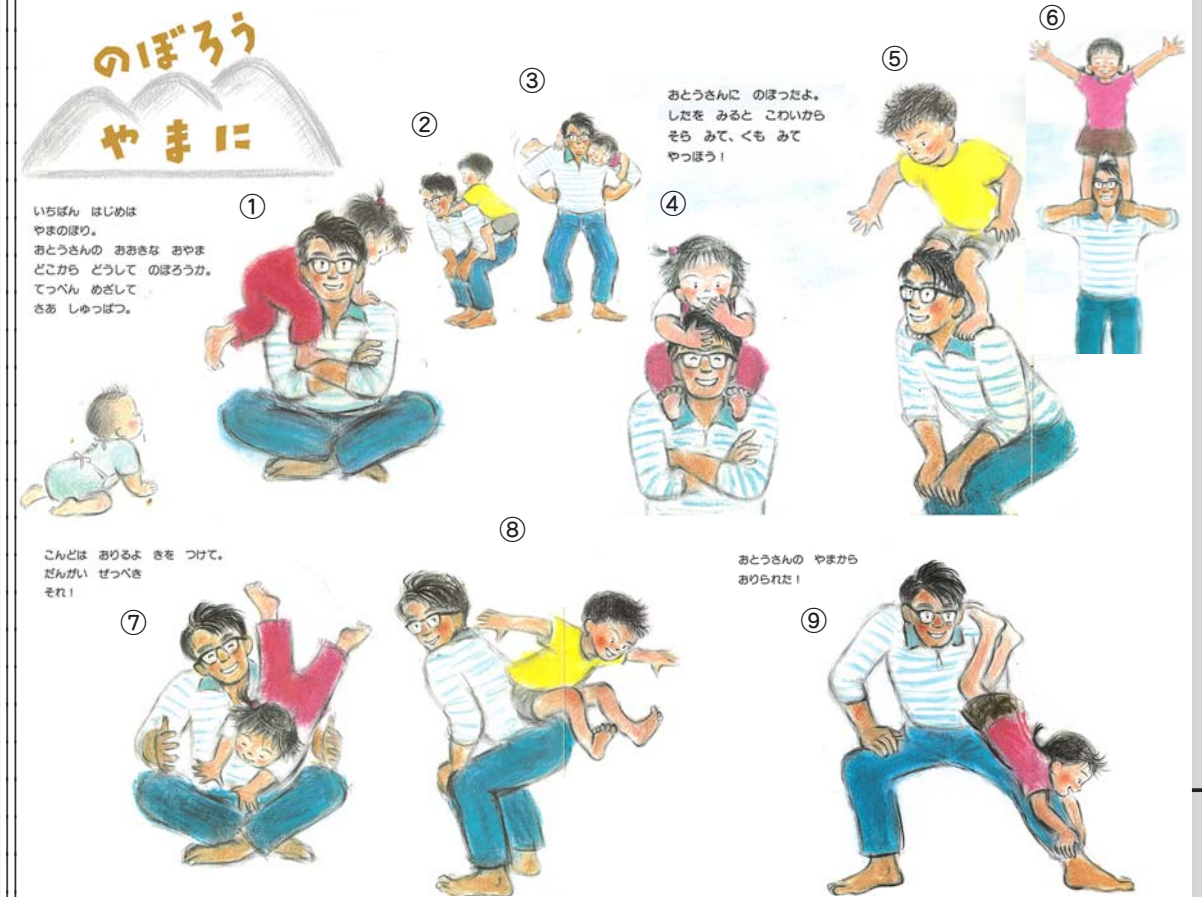
アスパラには葉酸が多く含まれており、赤血球を作る働きもあるので貧血予防には適した食材です。食欲のない時や栄養不足を感じる時にはスープでご賞味あれ！



子育てをもっと楽しく子どもと遊ぼう！

Vol.1

毎日仕事や家事に追われ忙しいお父さんお母さん！お子さんと一緒に遊ぶ時間はありますか？子どもにとってお父さんやお母さんと一緒に遊んだ記憶は大人になっても残っているものです。大人との触れ合いを通して少しずつ集団の生活に慣れ、他の人とのコミュニケーションを体験することになります。そこで、今年度から広報あさひで子ども遊びを掲載していきます。両親や祖父母が子どもや孫と楽しく取り組んでもらえるような気軽に出来るお父さんやお母さんとの遊び、おじいちゃんやおばあちゃんとのちょっとした遊びを紹介していきますので、どうぞお楽しみに！！



図書館新情報

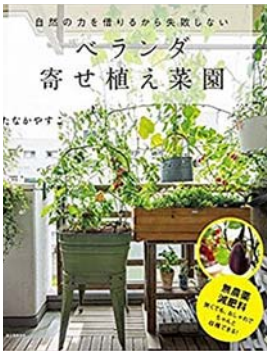
おすすめ図書



5月。GWもあり道南では桜が見頃な時期です。木々や草花にとっても大変心地良い季節になりました。今月号では菜園をテーマにした新着図書を紹介します。

「ベランダ寄せ植え菜園」(たなか やすこ 著)

少ない肥料と農薬を使わずに家庭菜園を楽しめる！自然の力を上手に利用する寄せ植えスタイルで、狭いベランダでもきちんと育つ具体例をご紹介します。初心者でもすぐに始められる1冊です。



「新・北海道の病害虫

ハンドブック全書」(堀田 治邦 監修)

道内の田畑の作物や野菜、果樹で発生する病気や害虫による発病など、300項目以上を紹介。それぞれの被害の様子や発生しやすい条件、対策などを掲載。すぐに確認しやすいカラー写真のハンドブックです。



子育てしやすいまちを目標して

Vol.13

「限られた人数の保育士で、いかに保育を充実させるかは永遠のテーマ」です。当町の保育所に限った話ではありませんが保護者と保育所との連絡手段のほとんどが紙媒体で、この事務作業に貴重な保育時間を使っているという現実があります。そこで、保護者との連絡手段を効率化することで保育時間の確保・充実につながれると考え、ICT(情報通信技術)の活用を検討してきました。今回導入を予定しているICTはスマートフォン専用のアプリ『キッズリー』で、無料で利用することができます。この『キッズリー』には、子育てに関わる全ての人が「子育てをさらに楽しく豊かに」感じられる機能が盛り込まれています。当面は、厚沢部保育所で試験導入し、保護者の意見・感想を踏まえ、認定こども園の開設時に本格導入します。

次に、このアプリの特徴を1つ紹介します。◎クラスフォト 現在の保育所プログラムのクラスバージョン。『キッズリー』は祖父母や親族を招待することでお父さんお母さん以外でもクラスフォトの閲覧が可能となります。もし、祖父母が町外に住んでいたとしても孫の様子や成長を日々見ることであります。今しかないこの子育ての瞬間を少しでも楽しい時間にして家族みんなで子どもを見守り育て、「子どもも保護者も笑顔溢れる子育てのまち」を目指し今後もより良い取組の導入を検討していきますので、ご理解ご協力をお願いします。



子育て活動情報 草木染め体験 しませんか？

5月19日(土)、工房はらっぱ(富里)主催の『白いバンダナを草木で染める体験会』がトドックステーション(美和)で開催されます。小さなお子さんも楽しめる内容となっています。ぜひ申込みください。

★草木染め体験★

- ☆日時 5月19日(土)11時～
- ☆場所 トドックステーション(美和1229の1)
- ☆講師 村上嘉子さん
- ☆定員 30名
- ☆参加費 1枚500円
- ☆申込先 トドックコールセンター
- ☎ 0120-502-112



「大自然から色をもらいましょう～！」

戸籍の窓

(4月20日届出分まで)

いつまでもおしあわせに！

早瀬匡吾さん 館町田村つくしさん 江差町

おたんじょうおめでとう！

南館町 藤島 澤ちゃん 3/29
(大輔さん&祐子さんの子)

おくやみもうしあげます

新栄 澤中 利男さん(87歳) 3/26
館町 川本サカエさん(83歳) 4/ 2
館町 新井 良一さん(88歳) 4/ 5
赤沼町 松村 正夫さん(87歳) 4/ 7
赤沼町 佐藤 章一さん(64歳) 4/10
赤沼町 小澤 玲子さん(91歳) 4/17
相生 仲條 豊さん(87歳) 4/17
相生 佐々木貞直さん(86歳) 4/17

町の人口

平成30年3月末日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,155	1,098	1,211	2,309	(-26)
鶉地区	339	338	352	690	(±0)
館地区	460	457	496	953	(-5)
全 町	1,954	1,893	2,059	3,952	(-31)

※外国人住民を含む

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(4月20日届出分まで)

今月の寄附件数	277件
今月の寄附金額	1,760,000円
平成30年度寄附件数累計	277件
平成30年度寄付金額累計	1,760,000円
前年度寄付金額	1,320,000円

★西宮市・村上毅さんから
5,000円
★八王子市・賀来佳男さんから
5,000円
★東京都・平塚龍太さんから
5,000円
★岡山市・三宅俊行さんから
5,000円
★名古屋市・早瀬照子さんから
5,000円

第31回 館城跡まつり

日時 平成30年5月13日(日) 場所 館城跡公園

午前10時～午後4時まで (雨天は館地域振興センター)

◆問合せ
函館地方事務局江差支局
☎52・1048

◆特設人権相談
江差人権擁護委員協議会と
函館地方事務局江差支局では
人権擁護委員の日(6月1日)
の行事の一環として「困りごと
心配ごと特設相談所」を開
設します。人権擁護委員が身
近な法律問題や人権問題に関
わる様々な相談をお受けし、
解決へのお手伝いをします。

◆問合せ
函館行政評価分室
☎0138・230909

◆特設行政相談
国の役所や特殊法人などが
行っている仕事について困っ
ていること、納得できないこ
となど、意見をお持ちの方は
ご相談ください。年金、医療保
険、社会福祉、交通安全、雇用、
登記、道路、河川、郵便、役所の
窓口サービスなどについても
相談をお受けします。

◆江差町文化会館
☆5月10日(木)
優良運転者講習
13時～13時30分
◆違反運転者講習
14時15分～16時15分
☆5月22日(火)
優良運転者講習
13時～13時30分
◆一般運転者講習
14時～15時
◆初回更新者講習
15時45分～17時45分

運転免許更新時講習

善意感謝致します

◎社会福祉協議会へ
☆御香料のお礼に代えて
函館市・新井美恵さんから
5,000円

◎町ふるさとづくり寄附金
★札幌市・干場正一さんから
50,000円

★所沢市・阿部茜草さんから
10,000円

★横浜市・柳瀬悟郎さんから
5,000円

★水戸市・青木勇輔さんから
5,000円

★三原市・小野聡子さんから
5,000円

★相模原市・大久保貢さんから
5,000円

★東京都・村上毅さんから
5,000円

★八王子市・賀来佳男さんから
5,000円

当番日	病院名	電話番号
5月 3日(祝)	勤医協江差診療所	52-1366
4日(祝)	乙部町国保病院	62-2331
5日(祝)	道立江差病院	52-0036
6日(日)	厚沢部町国保病院 (ドラッグストアまるや)	64-3036 67-2856
13日(日)	道立江差病院	52-0036
20日(日)	道立江差病院	52-0036
27日(日)	佐々木病院	52-1070

(受付時間 9時～17時)

道立江差病院(☎52-0036)診療予定

診療科	診療日
整形外科	午前 月～金曜日
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月曜日・金曜日
消化器内科	午前10時まで受付 8日(受付完全予約制) 午前11時まで受付 14.28日(受付完全予約制) 午前11時30分まで受付 金曜日 午後 水曜日と7日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
総合診療(内科)	午前 月～木曜日
総合診療(外科)	午前 火～木曜日(外科は18.25日)
小児科	午前 月～金曜日(午後の受診は要相談)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月～金曜日(初診完全予約制)
産婦人科	午前 月～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 1.2.10.15.16.24.29.30日 午後 9.23日
眼科	午前 10.24日(予約以外は10時迄に受付) 午後 9.16.23日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	11.25日

受付時間 午前・・・8時00分～11時30分(初診の方は9時00分～)
午後・・・13時00分～14時30分
※予約受付時間(定期患者のみ) 13時00分～16時00分

お願い 道立江差病院の内科は、循環器内科及び消化器内科の専門外来となっています。風邪や発熱などの症状のみの方は、厚沢部町国保病院で初期受診をしてください。皆様のご理解ご協力をお願いします。

★問合せ(申込)先
檜山地域人材開発センター
☎52・0160

住民講座・技能講習名	日程	時間	受講料	申込締切
パソコン事務基礎科	6/6～10/4	9:10～15:50	7,000円程度	5月 9日(水)
伐木の業務に係る特別教育	5/24～5/25	9:00～18:00	15,000円	5月11日(金)
刈払機取扱作業	5/31	9:00～16:00	8,000円	5月18日(金)
フォークリフト技能講習	6/12～6/15	9:00～18:00	52,000円	5月28日(月)
玉掛け技能講習	6/16～6/18	9:00～18:00	28,000円	5月28日(月)

☆☆☆檜山振興局税務課納税係からのお知らせ☆☆☆
自動車税の納期限は5月31日(木)です。忘れずに納めましょう！
納税通知書の発付日は5月7日(月)です。お手元に届かない時は、札幌道税事務所自動車税部課税担当(011-746-1190)に連絡願います。

5 & 6 お知らせ 行事

直近の休日当番医

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

国保病院(☎64-3036)診療予定

診療科	診療日
内科	月～金曜日(祝祭日は休診)
眼科	1日(火)・2日(水) 16日(水)午前

受付時間 午前・・・8時30分～11時30分
午後・・・13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院にご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

【無料送迎バスのご案内】

国保病院と館・鶉地区を往復する無料送迎バスを下記のとおり運行していますので、ご利用ください。

運行日 週2回(火・木曜日)

行 程 ①旧館診療所前 午前8時30分
②館地域振興センター 午前8時30分過ぎ
③鶉学校前バス停 午前8時50分
④鶉地区研修センター 午前8時50分過ぎ
⑤国保病院 午前9時10分
※帰路は利用者全員の診療が終わり次第出発します。(帰路順:国保病院⇒館地区⇒鶉地区)

檜山地域人材開発センター
実施事業をお知らせします

☆☆☆南部桧山清掃センターからのお知らせ☆☆☆
5月26日(土)は休日のため施設へのゴミの搬入はできません。
ごみ収集カレンダーにも掲載していますので、ご確認ください。
【問い合わせ先:南部桧山清掃センター(☎53-6301)】

シリーズV『素敵な過疎のまちを目指して』

時 間
を 刻 む

地産地食を推進

町総合給食センター「保育所給食始まる」

町は昨年8月、基幹産業の農業を町民が食べて応援する「地産地食」を推進するため町単独で『総合給食センター』を新設。学校給食と高齢者配食を行ってきた。4月からは保育所給食も開始し1カ月。給食センターが行う保育所給食への反応を取材した。



「吏の畑のメークインかな」「ハンバーグが花の形だ」「パンって初めてだよね」では、「いただきます！」

たせていたけど給食センターから配食されるので朝の手間が減ってありがたい」と、保護者ならではの感想が聞けた。

4月12日、昼前に鶴保育所へ行くと部屋から聞こえてくる弾んだ声。この日の献立は『厚沢部産メークインを使ったジャーマンポテト』『花型豆腐バーク』『野菜スープ』『保育所で初めてのパン』。目の前の給食を見てみんな笑顔笑顔。

「保育所児が小学校へ進級した際に抵抗なく学校給食を食べられるように保育所給食の献立は学校給食と同じにして」と山本教諭は説明。そして、「色々な食材や味付けに触れる機会を多くすることを特に意識している。成長とともに味覚の幅を広げ食べることに対して興味を持てるように工夫をしながら保育所給食を提供していきたい」と語った。

「4月のはじめはそれまでの自園調理の給食時より食欲が落ちたけど今はモリモリ食べています」と西村主任保育士。斉藤所長は「温かい白米が配食されるので、ご飯がとてもおいしい。子どもも先生もみんな喜んでいます。あと、家の人も助かっているのでは」と語る。そこで、保育所に通わせている保護者の声も聞いた。

「お盆敷や箸などを持たせる必要がなくなったので楽になった」「これまでは白米を持

たせていたけど給食センターから配食されるので朝の手間が減ってありがたい」と、保護者ならではの感想が聞けた。

「保育所児が小学校へ進級した際に抵抗なく学校給食を食べられるように保育所給食の献立は学校給食と同じにして」と山本教諭は説明。そして、「色々な食材や味付けに触れる機会を多くすることを特に意識している。成長とともに味覚の幅を広げ食べることに対して興味を持てるように工夫をしながら保育所給食を提供していきたい」と語った。

あとがき

▼30年度が始動し1カ月。農家さんも30年産の作付けがスタート。芋植えや播種作業などで忙しい日々が続きますが、農作業事故や怪我にはくれぐれも気を付けて！今秋にみんな笑顔で揃って豊作を祝う光景を取材したいので協力いただける方はご一報を「取材だけではダメ？」。

▼今年度最初の取材は館小入学式。新1年生を迎える新2年生の発表を見て1年間の成長を実感。数年ぶりに厚沢部町へ赴任となった先生との再会もあり館小で元気をもらった。屋からは厚沢部中開校式と入学式を取材。3中学校を統合し新たな始動の日。これまでと違う独特の緊張感の中、式は行われた。厚沢部中の新しい校歌を全校生徒で斉唱。緊張感が良いスパイスとなり大きく元気な声が会場に響いた。新たに始動した厚沢部中学校。子どもたちは町の元気の源。引き続き町民皆様の応援をお願いします。

▼広報あつさぶの製作や町ホームページの運営は引き続き（三）が行います。広報担当3年目が始動した。誌面の内容やレイアウトのマンネリ化に気を付け「読んで発見がある」を読んだ後にも役立つ広報誌をモットーに製作に挑みます。今後とも皆様からのご指導、情報提供、叱咤激励等をお待ちしています（反応しないのが一番辛い...）。

